

○ミッツィ先生にジャマイカの歴史について講演を伺いました！

先進国の利害のために、貴重な命や人生を奴隷として過ごさざるを得なかった悲惨な歴史を知り、憤り（いきどおり）を覚えたり、やりきれない悲しい気持ちになったりしました。



遠い他国のこととせず、自分の身近な問題としてしっかり考えることができました。

(1年)

- ・自分が奴隷扱いされたらいやだけど、自分が扱う立場だったら、たぶんひどいことをしてしまうと思う。悪いと思っても、その時それがあたりまえになっているから、反対する勇気も無いからしてしまうと思う。
- ・なぜ同じ人間なのに、大きな差ができるのかとても不思議に思った。肌の色や使う言葉が違うだけで、差別するのはおかしいと思った。一人ひとり考え直すことが大切だとわかった。
- ・人種差別は今でも続いている国があり、それによって争いが起こってたくさんの方が亡くなっているので、できることを少しでも見つけて平等に生きることが大切だと思った。私の周りにもいろいろな差別があるかもしれないので、見つけたときは指摘できるような人になりたい。ジャマイカの知らなかったことをたくさん教えてもらったから。その話を今後の生活に生かしていきたい。
- ・私がもし、奴隷じゃないけど、学校などで違う扱いをされたら、私はつらくて学校も行けないと思います。奴隷になった人がかわいそうだと思った。同じ人間を動物と一緒にするのはおかしいし、人の気持ちを全く考えていない行動だと思う。
- ・現在、白人が黒人を差別するということが問題になっている。たとえ、白人だとしても黒人だとしても差別はよくないと思う。ニュースなどで黒人は乗れないバスや入れない店があるのを知ったが、同じ地に生きている人間としてそれはひどいことだと思った。また、奴隷として扱われている人は耐えられない暴行や差別などで逃げ出したくなるほどひどい扱いをされていてかわいそうだと思った。なので自分も差別しないようにしたい。
- ・自分は家族と毎日過ごせているのは幸せなんだと感じました。人それぞれの違いを受け入れ、差別などが無い国になって欲しいです。私が住んでいる日本では奴隷などはないけど、人を差別したり、バカにしたりするなど人それぞれの個性を受け入れず、人につらい思いをさせる言動がよくあります。奴隷も差別も人権侵害なので決してあってはならないことなのだと思います。
- ・自分が奴隷という立場になったら「私は死にたい」と思ってしまいうだろう。いじめで自殺をしてしまうのは、それと同じなのではないかと思った。今の日本の一部の人達が”奴隷” という立場と同じになってきているのではないかと思う。

(2年)

- ・ジャマイカに昔奴隷制度というとてもひどい制度があったことをとても残念だと思っています。人種問題はまだなくなっていない。なくしていくために、人はみんな平等ということを世界の人々に知ってもらいたいと思います。自分に関係の無いことではなく、

世界みんなの問題としてとらえていかないとと思いました。

- 一人ひとりが個性や特徴を持っていて、それはよいことなので、否定したり、避ける態度をとることはおかしいと改めて考えさせられた。
- ジャマイカの昔の奴隷制度は、今の日本のいじめと同じなのかなと思った。規模の大きさは違うけど、日本のいじめも自殺などで死者が出ている。実際にいじめを一つも無いようにすることは難しいと思うけれど、勇気をもってひと言言うだけで、被害の大きさなどを変えられると思った。
- 自分とは違う人がこの世の中にはたくさんいると思う。これから生きていく中で、たくさんのそういう人に出会おうと思う。だけど相手の長所だけを見つけ出して、いい関係を作りあげていきたい。
- ジャマイカと今の日本を重ねると、日本はとても人権を大切にしている国、とてもいい環境なんだと思いました。そして私は一人ひとりに平等に接して、人権を大切にしていきたいと思いました。
- 一人ひとり違うことを認め合い、平等にわけへだてなく接していくべきだと思った。限られた人と仲良くするよりも、いろいろな人と仲良くする方が得をするので、そうしていきたい。
- 外見で判断して、相手の気持ちを考えずに知らないうちに、つらい思いをさせたりしたことは、ほとんどの人があると思います。ジャマイカの講演を聞いて、もっとつらい思いをしている人達がいることがわかり、自分たちがしていることがなさけないと感じました。立場が違うだけでこんなに扱いが違うのはおかしいし、肌が黒いだけで判断するのはどうかと思いました。
- 外見も大事なことだけど、内面をもっと読み取れるような人になりたい。外見がよくても、内面が悪かったら、必ず一人になると思う。人の陰の努力を知りたい。自分も努力をしようと思う。自分がされたいことを相手にしていきたい。
- 人種の違いだけでなく外見などで差別をしないこと、人は全員平等ということがこの講演でしっかりとわかった。そして、差別などをしている人がいたら、それを注意できるような人になりたいと思った。
- 自分は人によって冷たい態度をとっていないと思うけど、無意識のうちに冷たい態度をとったり、つらい気持ちにさせていないか、今一度考え直す必要がある。
- 人は違ってこそおもしろいし、みんな同じだとこの世の中はおもしろくないと考えていければいいと思う。そのように考えていけば人種差別をなくしていけると思う。黒人であろうが白人であろうが、みんな同じ人間であり平等だと思う。
- 外見だけで人を傷つけたり、傷つけられても立場上何も言えずに苦しんでいる人がたくさんいると思う。だから、まず相手のことを知ることが大切だと思う。
- 自分には関係の無いことではないので、しっかり人権について意識して今後生きていく。相手のことを考えて発言する。無視などの行動をしないようにする。
- 自分の周りにはいろんな人が生活している。普通の人より変わっている人もいる。そんな中で、変わっているからといって、差別や変な扱いをするのはいけないと思った。自分もみんなと同じ人間だし、されたら嫌だ。自分はそんなことをしないよう心がけ、している人がいたら注意をしていきたい。
- みんな同じ人間なのだということを忘れずに、自分の言っていることが正しい事なのかをしっかりと考えて、行動したいと思う。

- ・世の中を変えていかないといけないと思った。もし、周りで差別やいじめなどがあったら、すぐ止めてその人を助けたい。
- ・人それぞれ生きてきた環境が違うから、外見も性格も違うけど、一人ひとり平等に接しないといけないと思った。

(3年)

- ・見た目で人を判断したりするのとスケールは違うけど、似たようなものなのかと思いました。肌の色が少し違うくらいで同じ人とは思えない扱いを受けたりするのは、よくないと思いました。人権の侵害をしたりするのは、今ではだめなこととなっているけど、昔の人はそれに気づかなかつたのは怖いことだと思いました。今の時代でも決して起こらないとは言えないと思いました。
- ・人を見下しているのなら、自分も見下されている。人はみんな似ていても違うし、みんなそれぞれ考えを持っている。人が嫌なことをすればその人はつらいし、それを自分にされればつらいとわかっている。ならいいことをすればいいと思う。お金がなくても親切にできる。
- ・人を噂や見た目で判断せずに、実際に話してから決めればいいと思う。育った環境がちがえば考え方や、生活の仕方はそれぞれ異なるから、それをおかしいと思ったりせずに、優しく注意すればいいと思った。それでその人に冷たくしたり、避けたりするのはひどいと思う。
- ・今でも黒人の人を外見などで差別や偏見があるので、外見などで人を決めてはいけないと思った。私たちの生活では障害者の人などを外見や行動などで、気持ち悪いとかかわいそうだとか思ってしまうことがあるので、今回の講演はとても勉強になったと思います。
- ・今では美しい自然があふれるジャマイカだけど、昔はひどい奴隷制度が行われていて、黒人の人達が苦しい思い、つらい思いをしていたことがわかり、人種問題はあってはならないと思いました。見た目だけの判断はぜったいしてはいけません。
- ・ジャマイカのヒーローに白人が多いのでビックリした。また、ジャマイカが独立した年も思っていたよりも遅かった。(300年は長い・・・) 同じような人権侵害を繰り返さないために、身近なことから気をつけていこうと思う。日本は欧米以外の国で植民地化されたことのないとてもめずらしい国だと改めて思った。
- ・とても美しい、楽しそうな国だけど、国旗にもあるようにとっても悲しいことがあった。日本も黄色人種で、白人に下に見られていたけど、ジャマイカはもっとひどくて人間扱いもされていなかった。もうあってはいけないことだと思った。人種差別以外にも、住む場所や家柄の差別なんかもあるし、いじめなんかもある。人にしてもらいたくないことはしてはいけないと思った。
- ・奴隷制度を通して多くの人が人間としての扱いを受けられなかったことは、本当に大きな過ちだと思う。政府に、世界に立ち向かった人々は本当に強い。
- ・色が黒い人や障害がある人を私も差別的に思ってしまったことがありました。この講座を聞いて絶対差別をしてはいけないし、対等だと思った。
- ・差別をすることは本当にダメだと思った。外見や立場が違うだけでももとは同じ人間です。少し人と違うだけで差別されたり、いじめを受けたりすることはダメだし自分がされて嫌なことは人にもしたらダメということを改めて感じました。